



2021年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月15日

上場会社名 株式会社協和コンサルタンツ 上場取引所 東
 コード番号 9647 URL http://www.kyowa-c.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員統括本部経営管理室長 (氏名) 黒瀬 雅弘 (TEL) 03-3376-3171
 四半期報告書提出予定日 2021年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第3四半期の連結業績(2020年12月1日~2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第3四半期	5,906	15.5	587	38.1	575	37.7	347	45.1
2020年11月期第3四半期	5,114	4.6	425	49.2	417	57.8	239	83.1

(注) 包括利益 2021年11月期第3四半期 378百万円(50.4%) 2020年11月期第3四半期 251百万円(57.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第3四半期	593.47	—
2020年11月期第3四半期	408.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第3四半期	6,484	2,659	38.5
2020年11月期	6,993	2,305	30.8

(参考) 自己資本 2021年11月期第3四半期 2,495百万円 2020年11月期 2,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年11月期	—	0.00	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日~2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	7,000	5.8	330	2.0	310	△2.8	170	△2.5
								290.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年11月期3Q	586,100株	2020年11月期	586,100株
2021年11月期3Q	1,253株	2020年11月期	1,210株
2021年11月期3Q	584,854株	2020年11月期3Q	584,906株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大地域に対して発出された緊急事態宣言等の長期化により、個人消費が低迷し、航空・鉄道等の運輸業や観光業、飲食業等の企業は厳しい経営環境に見舞われております。この反面、テレワーク推進や外出自粛に伴う巣ごもり需要等で業績を確保する企業もあり、業種間で明暗が分かれる状況となっております。

一方、建設コンサルタント業界は、国内業務においては、新型コロナウイルスの影響を若干受けたものの、社会インフラの点検・補修・補強業務等の防災・減災、国土強靱化関連の需要を中心に、概ね安定した市場環境にありました。また、海外業務においては、業務対象国における新型コロナウイルスの感染状況やロックダウンの発生等に留意が必要なもの、一部の地域を除いて概ね正常な状態に近づいております。

このような状況下、当社グループは、営業面では、対面営業が自粛される中で受注量の確保を最優先とする営業活動を展開し、何れのセグメントにおいても期初計画を上回る成果を上げ、連結受注高で前年同期を上回ることができました。また、生産面では、グループ全体で時差出勤やリモートワーク、社内外の打合せにWEB会議システムを活用して感染リスクを低減しつつ、ICTを積極活用して生産性を維持・向上する取り組みを強力に推進し、前期末の繰越受注残高が多く前年同期を大きく上回る売上高となっている建設コンサルタント事業に加え、当第3四半期連結会計期間において情報処理事業の売上高も大幅に好転し、連結売上高で前年同期を大きく上回る成果を上げることができました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高6,499百万円（前年同期比3.7%増）、売上高5,906百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益587百万円（前年同期比38.1%増）、経常利益575百万円（前年同期比37.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益347百万円（前年同期比45.1%増）となり、現時点において1月に開示した業績予想に対する進捗は順調に推移しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高5,078百万円（前年同期比0.6%増）、売上高4,751百万円（前年同期比18.6%増）、営業利益610百万円（前年同期比31.7%増）となりました。

(情報処理事業)

情報処理事業は、受注高1,418百万円（前年同期比16.8%増）、売上高1,152百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益78百万円（前年同期比29.6%増）となりました。

(不動産賃貸・管理事業)

不動産賃貸・管理事業は、当社子会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高2百万円（前年同期比5.6%増）、売上高2百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益28百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

(注) 上記セグメント別の売上高は、外部顧客に対する売上高のみを表示しております。セグメント別の営業利益は、外部顧客に対する額に加え、セグメント間の額を含めて表示しております。内部売上高を含む詳細につきましては、[セグメント情報]をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ508百万円減少し6,484百万円となりました。これは主として、現金及び預金並びに受取手形・完成業務未収入金等が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ862百万円減少し3,825百万円となりました。これは主として、短期借入金及び未成業務受入金が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ354百万円増加し2,659百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2021年1月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,118,370	2,899,066
受取手形・完成業務未収入金等	934,478	844,700
未成業務支出金	1,284,049	1,122,060
その他	74,019	76,732
流動資産合計	5,410,918	4,942,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	145,604	139,497
土地	526,435	526,435
その他(純額)	107,134	98,165
有形固定資産合計	779,174	764,098
無形固定資産	178,039	159,194
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	26,223	26,264
その他	636,778	630,891
貸倒引当金	△38,040	△38,040
投資その他の資産合計	624,962	619,115
固定資産合計	1,582,176	1,542,407
資産合計	6,993,094	6,484,967
負債の部		
流動負債		
業務未払金	312,038	221,101
短期借入金	1,700,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	20,000	10,000
未成業務受入金	1,072,798	931,199
未払法人税等	100,872	129,010
受注損失引当金	1,487	1,799
その他	556,311	501,803
流動負債合計	3,763,508	2,894,914
固定負債		
長期借入金	405,000	400,000
役員退職慰労引当金	162,748	175,556
退職給付に係る負債	289,508	293,725
その他	67,256	60,899
固定負債合計	924,513	930,182
負債合計	4,688,022	3,825,096

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	910,459	1,240,009
自己株式	△2,068	△2,228
株主資本合計	2,158,390	2,487,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,177	7,924
退職給付に係る調整累計額	△2,529	△632
その他の包括利益累計額合計	△1,351	7,292
非支配株主持分	148,032	164,798
純資産合計	2,305,071	2,659,870
負債純資産合計	6,993,094	6,484,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年8月31日)
売上高	5,114,011	5,906,746
売上原価	3,742,619	4,366,046
売上総利益	1,371,392	1,540,700
販売費及び一般管理費	945,924	953,037
営業利益	425,467	587,662
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,193	1,176
受取家賃	6,692	6,603
雇用調整助成金	5,947	916
その他	2,907	2,780
営業外収益合計	16,742	11,475
営業外費用		
支払利息	22,203	23,727
その他	2,048	23
営業外費用合計	24,252	23,750
経常利益	417,956	575,387
税金等調整前四半期純利益	417,956	575,387
法人税、住民税及び事業税	153,906	188,554
法人税等調整額	5,855	16,686
法人税等合計	159,762	205,241
四半期純利益	258,194	370,146
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,041	23,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,153	347,095

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	258,194	370,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,697	6,746
退職給付に係る調整額	△675	1,897
その他の包括利益合計	△6,372	8,643
四半期包括利益	251,821	378,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	232,780	355,739
非支配株主に係る四半期包括利益	19,041	23,050

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	4,005,126	1,106,134	2,750	5,114,011	—	5,114,011
(2) セグメント 間の内部売上高	—	41,116	43,861	84,977	△84,977	—
計	4,005,126	1,147,250	46,612	5,198,989	△84,977	5,114,011
セグメント利益	463,720	60,784	27,497	552,001	△126,534	425,467

(注) 1 セグメント利益の調整額△126,534千円には、セグメント間取引消去△104千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△126,429千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	4,751,381	1,152,460	2,904	5,906,746	—	5,906,746
(2) セグメント 間の内部売上高	—	41,229	43,861	85,090	△85,090	—
計	4,751,381	1,193,689	46,765	5,991,837	△85,090	5,906,746
セグメント利益	610,574	78,798	28,954	718,328	△130,665	587,662

(注) 1 セグメント利益の調整額△130,665千円には、セグメント間取引消去932千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△131,597千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。